

From Ibigawa S A B O



新年明けましておめでとうございます。今年もクマタカ通信は、揖斐川砂防出張所管内の工事状況、越美山系砂防事務所が行っている事業・防災・広報活動などに関する事及び、地域や季節の話題等についてお届けします。本年もどうぞよろしくお願い致します。

平成28年 新春のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。年頭に当たり、ご挨拶申し上げます。

年末、平成28年度政府予算案が閣議決定され、公共事業は対前年比1.00倍と、横ばいで決着しました。

一方、東日本大震災の復興が、平成23年度から5年間の復興集中期間を過ぎ、今後大きく減少していくことが予想されます。

そのため、平成28年度の公共投資は、平成27年度に引き続き減少すると民間シンクタンクなどが予測するなど、日本全体で見れば、建設業界、特に土木業界にとって、今年1年は徐々に厳しくなる年だと思われま



かつて、リーマンショック等により、建設業界は大変厳しい状況に置かれ、労働者の処遇が悪化した結果、数年の間に全国で約50万人近い方々が業界を去り、地域の防災力が大きく損なわれたと言われています。

言うまでもなく、当事務所の管内は豪雪地帯であり、土砂災害の多発地帯です。

災害時、いざという時に土砂の除去や、安全の確保ができないということにならないよう、本年も関係機関や建設業界の皆様と協力し、防災力の維持・向上に取り組んでいきたいと考えています。本年もご指導よろしくお願い致します。

越美山系砂防事務所長 伊藤 誠記

大規模土砂災害を想定 20の団体で合同防災訓練を実施

揖斐川と根尾川上流に位置する越美山系での土砂災害を想定した合同防災訓練を、昨年末の12月24日、揖斐川町役場で開催しました。当事務所を始めとした国土交通省職員のほか、地元の揖斐川町・本巢市・岐阜県といった自治体や、警察・消防・建設業界などの関係機関に加え、土砂災害警戒情報を発令する岐阜地方気象台も初めて参加をするなど、20の団体から約80名が参加して行われました。



合同防災訓練の様子

訓練は、大型の台風による豪雨で、本巢市と揖斐川町で地滑りや土石流などが起き、河道が閉塞された事によって、行方不明者や孤立地区が発生したと想定。

初動対応から二次災害防止対策まで、各段階において進行役が対応方法を質問して、各機関ごとに取り組む防災対応等を回答する「学習型訓練」という方法で行われました。各機関はそれぞれ情報共有に努め、今後の防災に活用していく事を認識しました。



岐阜地方気象台からも初めて参加

過去の災害から学び、備える 1月20日「防災講演会」を開催

平成28年1月20日(水)に、揖斐川町地域交流センターにて「奥越豪雨50年 防災講演会」を開催致します。

岐阜大学の木村名誉教授より「土砂災害から身を守る」と題して講演をいただく他、奥越豪雨を経験され、その後は被災自治体の村長を務められた方々に、災害当時の経験談をお話いただきます。

いつどこで起こるかわからない災害にどう備えるかを、過去の災害をふまえながら考える絶好の機会です。寒さが厳しい時期ではありますが、ぜひご聴講下さい。【事前申込みは不要】

奥越豪雨50年 防災講演会

過去の災害から学び、備える

プログラム
12:30～ 開会
13:30～ 奥越豪雨の歴史
14:10～ 奥越豪雨の被害
14:30～ 奥越豪雨の被害
15:10～ 奥越豪雨の被害
15:30～ 奥越豪雨の被害
16:10～ 奥越豪雨の被害
16:30～ 閉会

平成28年1月20日(水)
13:30-16:30 (開場 13:00)

会場：揖斐川町地域交流センター 多目的室1
1階 岐阜県庁内(岐阜県庁内)
(岐阜県庁内)岐阜県庁内(岐阜県庁内)

入場無料：事前申込不要 (定員 150名)
申込、お問い合わせは、事務局(0585-22-3526)まで

※法人については文中敬称略



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp